

平成30年度

西脇市議会第2回  
「高校生版議会報告会」  
報告書

平成30年8月

西脇市議会

## 西脇市議会第2回『高校生版議会報告会』まとめ

○今回の高校生版議会報告会のテーマ

—高校生からの提案!!—

『あなたが住んでいるまちが、30年後どんなまちであってほしいですか?』

### 1 第2回高校生版議会報告会の概要

一昨年4月に選挙年齢が18歳に引き下げられたことを受け、西脇市議会は主権者教育の一環として、昨年から市内3高校に出向き、高校生版議会報告会を行っています。

昨年は、7月に西脇北高校では1部2部3部全生徒を対象に、西脇工業高校では生徒会役員と各クラス代表生徒を対象に、西脇高校では1年生7クラスを対象に行いました。

今年は、7月11日に西脇北高校2部1年生(45分)を対象に、17日に西脇工業高校生徒会役員と各クラス代表生徒(1時間半)を対象に、18日に西脇高校1年生7クラス(50分)を対象に行いました。

高校生版議会報告会では、最初に、①政治と私たちの生活、②市民・市長・市議会の役割、③西脇市議会の取り組み、④地域の課題、⑤高校生に期待することをまとめた「若者が拓く西脇の未来」と題した資料をパワーポイントで説明し理解していただきました。その後、『あなたが住んでいるまちが、30年後どんなまちであってほしいですか?』をテーマにグループ討議を行いました。

高校生にはテーマについて事前に考えてもらっていたこともあり、自分の意見を積極的に発言してくれました。

**○私たち西脇市議会は、次の3つの事項を目的として、主権者教育を進めています。**

- (1) 若者に地域や政治への関心を高めてもらう。
- (2) 若者に主権者としての権利を理解してもらう。
- (3) 若者に地域への愛着を高めてもらう。

夏休み前の短縮授業中とはいえ、大切な授業時間をいただいて、「高校生版議会報告会」の開催に協力いただいた3高校の校長先生はじめ諸先生方、参加いただいた高校生に心から感謝申し上げます。

## 2 高校生版議会報告会実施結果

### (1) 西脇北高校

|       |   |
|-------|---|
| 実施日   | 平成30年7月11日（水）午後1時16分～午後2時01分  |
| 開催クラス | 2部1年生（男子9名 女子13名 計22名）  |
| 担当議員  | 1班：吉井敏恭・村井公平      2班：村岡栄紀・近藤文博<br>3班：東野敏弘・美土路祐子    4班：岩崎貞典・高瀬 洋<br>5班：坂部武美：村井正信 |

#### <意見・要望>

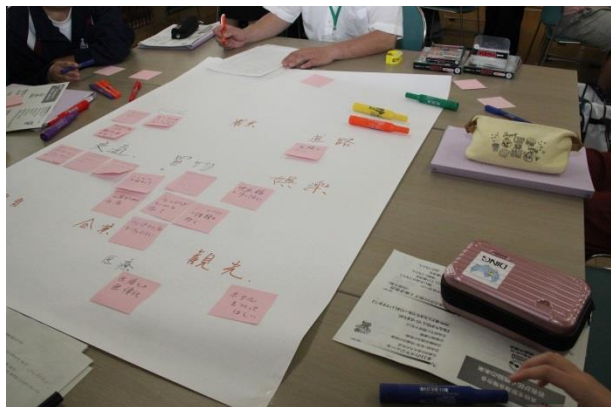
- 1班
- ・若者が必要とする映画館や商業施設
  - ・気軽に遊べて、コミュニケーションができる施設がほしい
  - ・電車、バスの増便
  - ・食材がすぐに手に入るようにコンビニを増やす
  - ・病院が近くにあるので安心
  - ・まだ自分が将来何をするか、どこに住むか分からない
- 2班
- ・街灯を増やす（黒田庄地区）
  - ・ショッピングセンターや映画館がほしい
  - ・自由に遊べる公園
  - ・通学のための電車の便を増やしてほしい
  - ・JR加古川線の電車を30分に1本走らせてほしい
  - ・医療機関の仕事に就くことで社会貢献をしたい
- 3班
- ・ショッピングモールがほしい
  - ・JR加古川線の増便
  - ・防火対策
  - ・道がガタガタである
  - ・Miraieの図書館に漫画を増やしてほしい
  - ・災害、福祉ボランティア活動に参加する
- 4班
- ・ショッピングセンターや専門店がほしい
  - ・道路が狭い
  - ・電車の増便
  - ・医療の無料化を続けてほしい
  - ・30年後を見据えると、観光面でいちご狩りやホテルの充実が大切
  - ・自分は高校1年生なので、難しい話は無理と感じた
- 5班
- ・JR加古川線の増便
  - ・道路美化、横断歩道を増やす
  - ・ショッピングセンターや高齢者が買い物できる店
  - ・ホテルを守るための河川工事
  - ・西脇北高校生の通学の安全確保

#### ◎提案 西脇北高校生の通学の便、安全性の確保

「バス交通の充実」

西脇市駅発 → アピカ経由 → 西脇北高校行きの直通便のバスの確保  
(実現に向けて取り組む)

# ○西脇北高校



△課題・要望をポストイットに書いてまとめる



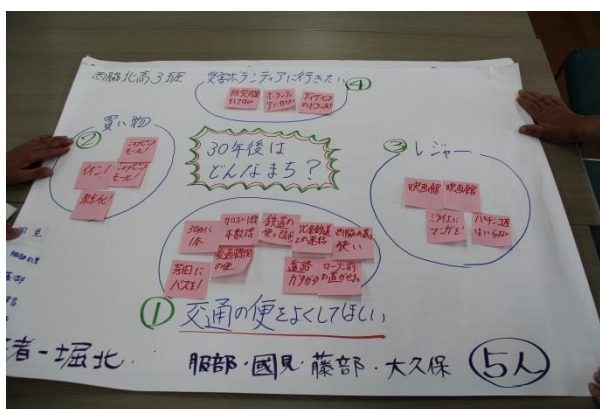
△各班でグループ討議



△まとめたものを発表



△議会から高校生版議会報告会について説明



△課題を項目ごとにまとめる

## (2) 西脇工業高校

|       |  |
|-------|--|
| 実施日   | 平成30年7月17日（火）午後1時30分～午後3時  |
| 開催クラス | 生徒会役員9名 クラス委員17名 計26名  |
| 担当議員  | 1班：吉井敏恭、岡崎義樹 2班：村井公平、近藤文博<br>3班：村岡栄紀、浅田康子 4班：中川正則、高瀬 洋<br>5班：坂部武美、村井正信 |

### <意見・要望>

- 1班
- ・電車の本数を増やしてほしい、特に下校時
  - ・遊び場、ショッピングセンター、映画館がほしい
  - ・自然、森、生き物を大切にする
  - ・高齢化のため住みやすい地域にする
  - ・避難所の増設
  - ・福祉施設を増やす
  - ・伝統を守る、播州織
  - ・世界遺産を見つける
  - ・西脇市を元気なまちに
- 2班
- ・公共交通、福祉安全安心な暮らし
  - ・賑わいの創出、商業施設の誘致
  - ・安心安全なまちづくり
  - ・緑のある自然豊かな環境維持
  - ・JR加古川線の電車を30分に1本走らせてほしい
- 3班
- ・JR加古川線の増便
  - ・ショッピングセンターがほしい
  - ・大企業が必要である
  - ・ゴミのないきれいなまち
  - ・子どもを増やす（補助金を出す）
  - ・都会から帰ってくるまち
  - ・人口を増やすには、交通の便が良いこと、職場があること、遊ぶ場があること、結婚する人を増やすこと、子どもが多くいる家庭へ補助すること
  - ・若者が残るには、まちをきれいにする
- 4班
- ・ショッピングセンターがほしい
  - ・バス、電車の増便（車に乗れない人や高齢者にもやさしく）
  - ・自然が多いので大事にする
  - ・災害への対応がしっかりしているまち
  - ・イベントの多いまち
  - ・福祉の行き届いたまち
- 5班
- ・JR加古川線の増便（下校時19時と20時の間に19時半発を1本増やす）
  - ・バスは多可町へ帰る17時・18時の間に17時半を1本増やす
  - ・歩道がない道路がある、車道を通って帰るので危ない
  - ・交差点や十字路にカーブミラーを、街灯もほしい
  - ・JRと神姫バスに要望してほしい

◎提案 バス交通の充実  
まちをきれいにするため「きれいなまちの条例」を制定する

# ○西脇工業高校



△課題・要望をポストイットに書いてまとめる



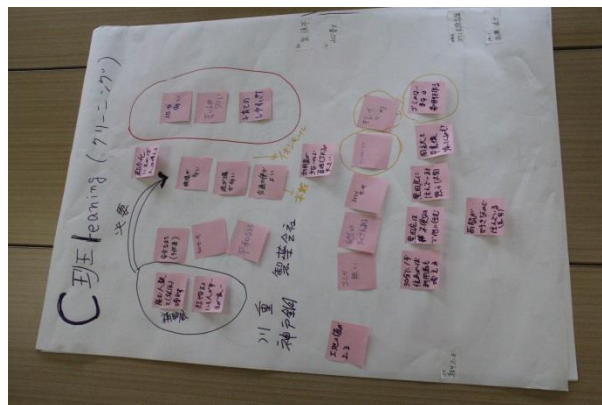
△各班でグループ討議



△まとめたものを発表



△各班に分かれて課題を整理



△課題を項目ごとにまとめる

### (3) 西脇高校

|                   |   |
|-------------------|---|
| 実施日               | 7月18日(水) 午前8時50分～午後0時40分 各クラス50分                          |
| 開催クラス             | 1年生7クラス (全クラス)  |
| 担当クラス<br>担当議員 (A) | 1組、3組、5組、7組<br>1班：近藤文博 2班：岡崎義樹 3班：坂部武美<br>4班：浅田康子 5班：村井正信 |
| 担当クラス<br>担当議員 (B) | 2組、4組、6組<br>1班：吉井敏恭 2班：美土路祐子 3班：東野敏弘<br>4班：岩崎貞典 5班：村井公平   |

#### <意見・要望>

##### 1組

- 1班
  - ・公共施設の充実
  - ・西脇市のPRの推進
  - ・公共交通（バス便）の充実
- 2班
  - ・西脇市のPRを行う
  - ・インバウンドのため、施設整備を行う
- 3班
  - ・不便さの解消
  - ・西脇地区と黒田庄地区の格差をなくす
  - ・JRや高速道(中国道と舞鶴道)の2本を活かす。大阪方面に目を向ける
  - ・茜が丘も30年後は、高齢者のまちになる
- 4班
  - ・暮らしやすい地域づくりを行う
  - ・観光客が泊まれる宿泊施設の整備
- 5班
  - ・少子化解消のための補助の創設
  - ・観光客が泊まれる宿泊設備の整備
  - ・企業誘致
  - ・旧第一染工から南本町へ行くコーナーにカーブミラーの設置

##### 2組

- 1班
  - ・住みやすいまち
  - ・交通便をよくする（電車の本数を増やしてほしい）
  - ・子育てをしやすくする
  - ・自然公園を守る（ホテルが在るまち）
  - ・ショッピングセンター・映画館がほしい
- 2班
  - ・市の環境が充実していないので、交通手段や子どもの遊び場の公園等がなく、まちも活性化していない。⇒自然や制限の少ない公園ができれば子どもたちは喜ぶ
- 3班
  - ・安心して暮らせるまち（災害対策がしっかりできている）
  - ・きれいなまち（空き地や歩道をきれいに！）
  - ・買い物がしやすいまち、交通の便が良いまち
- 4班
  - ・交通環境の改善（電車やバスの本数を増やす）
  - ・自然災害の対策（大雨時の増水対策・南海トラフ対策）
  - ・道路をきれいにする（除草・街灯を増やす）
  - ・ショッピングモールや飲食店を増やす
- 5班
  - ・自然環境を大切に！
  - ・子ども・高齢者の遊び場の充実
  - ・公共交通の充実
  - ・安全安心なくらしの確保

### 3組

- 1班
  - ・環境に配慮したまちづくり ⇒ 観光にもつなげるような!
  - ・高齢者の増加に対応した社会づくり
- 2班
  - ・空き地を購入して大型ショッピングモールがほしい
  - ・人口増のため、交通網の整備や子育て支援、大学への進学者への補助金、高校生まで医療費無償化を広げる
- 3班
  - ・学生が集まれる場所を!
  - ・勉強がしやすい静かな場所
  - ・価格が安いカフェの併設
  - ・ちょっと運動のできるグラウンドも
- 4班
  - ・子育て支援を行うまちに!
  - ・子育てにかかるお金の一部を補助する  
⇒ 1人50万円、2人100万円、3人1,000万円
  - ・赤ちゃんグッズのプレゼント
  - ・子育て悩み相談所の設置
- 5班
  - ・通学路の自転車道
  - ・出産費用の無償化
  - ・へそレンジャーのユーチューブのチャンネル作成
  - ・高校生までの医療費無償化

### 4組

- 1班
  - ・播州織を盛んに、デザインであふれるまち
  - ・西脇市の知名度をあげる、特産品を作る
  - ・高齢者に優しいまちづくり (バリアフリーを増やす)
  - ・交通の便を良くする
  - ・市の活性化— Miraieのような施設を作る
- 2班
  - ・交通—電車の駅・本数を増やす、バスの本数を増やす
  - ・PR—西脇市の名を全国に広げる、西脇市を他の市に知ってもらう
  - ・施設—大型ショッピングモールがほしい。Miraieのような場所をもっと作る
- 3班
  - ・住みやすさ
  - ・映画館・専門店・店がたくさんほしい、運動施設がほしい
  - ・Miraieのような施設がほしい、平和なまち、空き巣や犯罪がない
  - ・公共交通の充実—電車・バスを通してほしい。バス電車の増便
- 4班
  - ・交通環境の改善 (電車やバスの本数を増やす)
  - ・大学をつくる
  - ・高校までの医療費無償
  - ・企業を増やす
  - ・災害対策として、避難訓練を自然態で行う
- 5班
  - ・若者にも高齢者にも優しくにぎやかな西脇市
  - ・高校までの医療費の無料化・運動施設をつくる
  - ・大型商業施設
  - ・電車バスの本数を増やす・学校などのバリアフリー

### 5組

- 1班
  - ・住みやすい西脇を創る
  - ・生活、教育、仕事、それぞれの充実を図り、人口減少に歯止めをかける
- 2班
  - ・特産物を全国にPRするなど、西脇市のいいところを発信していく
- 3班
  - ・豊かな市民生活を送るために
  - ・子育てのしやすい環境—子育て制度の充実
  - ・仕事のできる場の確保
  - ・遊びも大切、スポーツ施設としてテニスコートを増やす
- 4班
  - ・きれいなまちを創るには、掃除やボランティア、ゴミの持ち帰りなどをす



- る。そのためにも、学校をきれいにすることから始める
- 5班
- ・就職体験ができるシステムを！
  - ・若い人が希望する店（ケーキ屋・スターバックスなど）
  - ・野菜のブランドを作ろう！自然の水をPR
  - ・播州織の着物を！

### 6組

- 1班
- ・今の西脇市の良さを残しつつ、商業施設や病院、福祉施設を充実させ、交通の便も改善し発展させていく
- 2班
- ・交通の改善
  - ・JR加古川線の本数の増・道路の改修・歩道を広げる
  - ・経済の振興
  - ・子育てしやすいまち・ショッピングモールの誘致
- 3班
- ・環境／パチンコ店はいらない、街灯を増やす、自然を残す、ゴミのないまち
  - ・暮らしやすさ／街灯を増やす、お店を増やす、自然を残す
  - ・交通の便の改善／電車・バスを通してほしい、便数を増やす
  - ・環境の改善／ポイ捨てをやめてほしい、煙草を減らしてほしい
  - ・活気あるまちづくり／イベントを多く開催する、新しく特産品を作ってほしい
- 4班
- ・自然が多いから、防災面の強化改善に力を入れるべき
  - ・堤防の強化・避難勧告の時間を考える
  - ・ハザードマップをもっと広げてほしい
  - ・教育の充実／バスケ部がほしい、大学がほしい
  - ・環境を守る／川や池をきれいに、森林を残してほしい
  - ・生活の改善／大型ショッピングモールや映画館の誘致、パチンコ店を減らしてほしい
- 5班
- ・生活の改善／大型ショッピングモールや映画館の誘致、パチンコ店を減らしてほしい
  - ・本がたくさんあるまち
  - ・暮らしやすいまち
  - ・まちづくり／地域活動やボランティア活動が盛んなまち、遊ぶ場所の増加、子どもが安全に遊べるまち
  - ・自然を守る／緑の多さはそのまま

### 7組

- 1班
- ・交通の利便性の向上
  - ・特産品のPR、ショッピングやインスタ映えする場所を作る
  - ・こんな西脇市にあこがれた私たちの欲望
- 2班
- ・買い物ができるショッピングモールなど、娯楽施設がほしい
  - ・運賃を半額にしたり、障害者が利用できるバスを走らせてほしい
- 3班
- ・住みやすいまちとは／田舎暮らしが良い、現状維持がちょうどいい、自然や緑がいっぱい ⇒ 心が安らぐ
- ◎提案 市の木・サクラや市の花・シバザクラを増やすべき
- 4班
- ・教育の充実
  - ・教育費が安い ⇒ 子育てがしやすい
  - ・安全に保育できる場所 = 学校が終わってから通える勉強できる場所を市で整備する
  - ・子どもが産みやすい
  - ・施設を充実させる
  - ・施設間の交流ができる ⇒ 子どもたちが元気になるまち
  - ・住みやすくする ⇒ 人口が増える
- 5班
- ・自分のつきたい職業につきたい（ユーチューバー）

- ・男女差別がなくなしてほしい（野球部・サッカー部に女子が入れない）
- ・子どもが遊べる公園がほしい
- ・パチンコ店を減らしてほしい

### 3 各高校生からの提案

#### (1) 西脇北高校生からの提案

- ① **通学のための電車・バスの利便性を高めること、道路の整備**  
具体的には…
  - ・JR加古川線の電車を30分に1本走らせてほしい。
  - ・西脇市駅発、アピカ経由、北高行きの直通便のバスの実現に向けて取り組む
  - ・道路がガタガタであるので補修をしてほしい
- ② **社会貢献をしよう**
  - ・災害ボランティアや福祉ボランティアに参加する
- ③ **30年後を見据えると、観光面でイチゴ狩りやホテルの充実が大切**
- ④ **ショッピングセンターや専門店、高齢者が買い物できる店がほしい**
- ⑤ **医療の無料化を続けてほしい**
- ⑥ **ホテルを守るための河川改修をしてほしい**
- ⑦ **気軽に遊べ、コミュニケーションができる施設がほしい**

#### (2) 西脇工業高校生からの提案

- ① **交通便を良くする（電車・バスの増便）**  
具体的には…
  - ・JR加古川線の増便（下校時19時と20時の間に19時半発を1本増やす）、バスは多可町へ帰る17時、18時の間に17時半発を1本増やす、そのために、JRと神姫バスに要望してほしい
- ② **住環境を整える**
  - ・高齢化のため住みやすい地域にする（福祉施設を増設）
  - ・災害対策をしっかりとる（特に避難所の増設）
  - ・伝統を守る（播州織を大切に、世界遺産を見つける）
- ③ **人口を増やすための方策の提案**
  - ・交通の便が良いこと、職場があること、遊ぶ場があること
- ④ **結婚する人を増やすこと**
  - ・子どもが多くいる家庭へ補助すること
- ⑤ **若者が残るにはまちをきれいにする**
- ⑥ **提案 全国に先立って「きれいなまちの条例」を制定する**

#### (3) 西脇高校生からの提案

- ① **子育てを応援するまち**
  - ・出産費用を無償化する。出産をすると「子育て応援の助成」を行う  
例えば、1人目50万円、2人目100万円、3人目1,000万円
- ② **住環境を整える**
  - ・市の木サクラや市の花シバザクラを増やす
  - ・ショッピングセンター・専門店・映画館・運動施設がほしい
  - ・高齢者に優しいまちづくり（バリアフリーを増やす）
  - ・運賃を半額にしたり、障害者の方が利用できるバスを走らせてほしい
  - ・パチンコ店はいらぬ
  - ・本がたくさんあるまち
- ③ **交通環境の改善**
  - ・道路をきれいにする（除草・街灯を増やす）
  - ・電車の駅・本数を増やす、バスの本数を増やす

- J Rや高速道（中国道と舞鶴道）の2本を活かす。大阪方面に目を向ける
- 西脇市の良さを全国にPRする
- 播州織を盛んに、デザインであふれるまち
- イベントを多く開催する
- 新しく特産品を作ってPRする
- インバウンドのため、施設整備を行う

## ○西脇高校



△課題・要望をポストイットに書いてまとめる



△各班から発表



△発表のあと、記念撮影



△各班に分かれて課題を整理



△課題を項目ごとにまとめる

## 4 高校生からの提案に対して

### (1) 交通の便を良くする（電車・バスの増便）

- ・ J R 加古川線の増便（下校時19時と20時の間に19時半発を1本増やす）、バスは多可町へ帰る17時・18時の間に17時半発を1本増やす。そのために、J R と神姫バスに要望してほしい
- ・ J R 加古川線の電車を30分に1本走らせる
- ・ 西脇市駅発、アピカ経由、北高行きの直通便のバスの実現に向けて取り組む

### (2) 子育てを応援するまち

- ・ 出産費用を無償化する。出産をすると「子育て応援の助成」を行う。例えば、1人目50万円、2人目100万円、3人目1,000万円
- ・ 医療費の無償化を高校生までに広げる

### (3) きれいな西脇市に！

- ・ 「きれいなまちの条例」を制定する
- ・ 市の木サクラや市の花シバザクラを増やす
- ・ ホタルを守るための河川改修を行う

### (4) 災害対策をしっかりとる

- ・ 避難所の増設を行う
- ・ 全市的な避難訓練を行う

### (5) 西脇市の良さを全国にPRする

- ・ 播州織を盛んに、デザインであふれるまち
- ・ イベントを多く開催する
- ・ 新しく特産品を作ってPRする
- ・ インバウンドのため、施設整備を行う

## 5 結びに…

高校生版議会報告会に参加していただいた高校生から、今後の西脇市のまちづくりに対して、大きく5項目の提案をいただきました。

高校生からの提案を私たち西脇市議会は、2つの常任委員会（総務産業常任委員会と文教民生常任委員会）で精査して、実現に向けた取り組みをしたいと考えています。

高校生からの提案に対する取り組みは、今後、議会だよりで報告していきたいと考えていますのでよろしくお願いします。